



平成30年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月6日

上場会社名 株式会社ワンダーコーポレーション

上場取引所 東

コード番号 3344

URL <http://www.wonder.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 修

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 宮本 正明 (TEL) 029-853-1313

四半期報告書提出予定日 平成29年10月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第2四半期の連結業績 (平成29年3月1日～平成29年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第2四半期	35,770	△1.8	127	—	202	—	61	—
29年2月期第2四半期	36,426	△5.3	△334	—	△252	—	△468	—

(注) 包括利益 30年2月期第2四半期 135百万円(—%) 29年2月期第2四半期 △423百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第2四半期	10.94	—
29年2月期第2四半期	△83.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第2四半期	36,296	10,133	26.7
29年2月期	35,643	10,055	27.0

(参考) 自己資本 30年2月期第2四半期 9,691百万円 29年2月期 9,634百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
30年2月期	—	0.00	—	—	—
30年2月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想 (平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,500	△2.3	300	—	380	—	0	—	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期2Q	5,579,184株	29年2月期	5,579,184株
② 期末自己株式数	30年2月期2Q	2,143株	29年2月期	1,647株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期2Q	5,577,324株	29年2月期2Q	5,578,411株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策による企業収益や雇用環境の改善により緩やかな回復基調にあるものの、依然として個人消費は力強さに欠け、また、米国の政策運営や近隣諸国の地政学リスクの高まりなど、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、WonderG00事業におきましては、新型ゲーム機や大型タイトルの発売によりゲーム部門の販売が好調に推移し、同事業の収益を牽引する結果となりました。一方でエンタメ部門の売上縮小傾向を受けて、各業務改善プロジェクトのうち経費削減につながるものやQSC改善などの取り組みを進めてまいりました。今後も各店の収益力の向上を図るべく様々なアクションを遂行してまいります。

新星堂事業におきましては、一部の大型アーティストによる映像ソフトの販売が寄与したものの、第2四半期におけるリリースタイトルの不足により、厳しい結果となりました。一方で音楽イベントや人気アーティスト関連の委託販売などを請負い、店舗や商業施設等を利用したイベント事業を拡大いたしました。今後も音楽映像に関わらずあらゆるライフスタイルを積極的に提案し続けてまいります。

WonderREX事業におきましては、4月に移転増床した「WonderREX野田桜の里店」が好調に推移し、収益改善に寄与いたしました。今後継続的に事業を成長させるため、社内人材育成を目的としたREX大学を組織化し、商品査定や接客訓練などを行うことで人材の育成と確保を実施してまいりました。さらに、従来の店舗買取だけでなく、Web買取や出張買取を強化し、事業拡大に必要な在庫買取の取組みに注力いたしました。

TSUTAYA事業におきましては、主力である映像・音楽レンタル部門が、スマートフォン・タブレットの普及によるインターネット動画配信サービスの台頭により厳しい状況が続いております。これに対し、独自で展開している有料会員サービスの拡充を図り、安定的な収益確保を進めてまいりました。

また新規事業として、今期よりフィットネス事業に参入し、既存店(WonderG00土浦店)からの業態転換により「TetraFit土浦店」を7月に新規出店いたしました。これまで当社が提供してきたエンターテインメントのノウハウを活かし、独自のプログラムにより短時間で効果的にトレーニングできるサービスを提供しております。

当社グループにおける当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、WonderG00事業78店舗(内、F C 8店舗)、WonderREX事業24店舗(内、F C 2店舗)、TSUTAYA事業88店舗、新星堂事業105店舗、合計295店舗となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は35,770百万円(前年同期比1.8%減)、営業利益127百万円(前年同期は334百万円の営業損失)、経常利益202百万円(前年同期は252百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益61百万円(前年同期は468百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、22,358百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,054百万円増加いたしました。これは主に、商品が515百万円減少したものの、現金及び預金が1,629百万円増加したことによるものです。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、13,937百万円となり、前連結会計年度末に比べ400百万円減少いたしました。これは主に、無形固定資産が68百万円増加したものの、有形固定資産が344百万円、投資その他の資産が124百万円減少したことによるものです。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、18,883百万円となり、前連結会計年度末に比べ764百万円増加いたしました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が265百万円減少したものの、買掛金が917百万円増加したことによるものです。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、7,279百万円となり、前連結会計年度末に比べ189百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が211百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、10,133百万円となり、前連結会計年度末に比べ78百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益61百万円と、剰余金の配当55百万円の支払い、非支配株主持分21百万円の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年4月7日付で公表しました連結業績予想の変更はありません。

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,572,292	5,201,929
売掛金	1,217,465	1,282,706
商品	14,591,793	14,076,327
貯蔵品	18,813	18,863
未収入金	673,909	573,267
繰延税金資産	323,160	319,118
その他	911,910	892,312
貸倒引当金	△4,832	△5,608
流動資産合計	21,304,513	22,358,919
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,224,817	4,100,963
その他(純額)	3,462,750	3,242,365
有形固定資産合計	7,687,567	7,343,328
無形固定資産		
のれん	281,499	242,373
その他	347,684	455,192
無形固定資産合計	629,184	697,565
投資その他の資産		
敷金及び保証金	5,356,132	5,282,121
その他	755,520	702,920
貸倒引当金	△89,914	△87,987
投資その他の資産合計	6,021,738	5,897,053
固定資産合計	14,338,490	13,937,947
資産合計	35,643,004	36,296,866

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,199,914	5,117,850
短期借入金	8,600,000	8,507,840
1年内返済予定の長期借入金	1,967,679	1,702,266
未払法人税等	184,058	223,772
賞与引当金	165,998	153,119
ポイント引当金	533,872	436,429
その他	2,467,323	2,741,817
流動負債合計	18,118,847	18,883,095
固定負債		
社債	—	200,000
長期借入金	3,623,943	3,412,047
退職給付に係る負債	583,777	541,609
長期預り保証金	466,472	461,642
資産除去債務	831,663	833,381
繰延税金負債	1,125	337
その他	1,962,138	1,830,782
固定負債合計	7,469,120	7,279,800
負債合計	25,587,967	26,162,896
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,358,900	2,358,900
資本剰余金	2,472,235	2,472,235
利益剰余金	4,794,457	4,799,707
自己株式	△1,367	△1,838
株主資本合計	9,624,226	9,629,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	679	481
退職給付に係る調整累計額	9,588	62,102
その他の包括利益累計額合計	10,267	62,583
非支配株主持分	420,542	442,381
純資産合計	10,055,036	10,133,970
負債純資産合計	35,643,004	36,296,866

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
売上高	36,426,477	35,770,430
売上原価	24,000,144	23,587,255
売上総利益	12,426,332	12,183,175
販売費及び一般管理費	12,760,731	12,055,973
営業利益又は営業損失(△)	△334,399	127,201
営業外収益		
受取利息	17,714	15,840
受取手数料	107,801	87,550
その他	41,672	50,195
営業外収益合計	167,188	153,587
営業外費用		
支払利息	76,366	69,046
その他	9,017	9,100
営業外費用合計	85,384	78,146
経常利益又は経常損失(△)	△252,595	202,641
特別利益		
固定資産売却益	2,556	—
特別利益合計	2,556	—
特別損失		
固定資産売却損	135	—
固定資産除却損	7,067	2,960
減損損失	12,969	8,860
特別損失合計	20,172	11,821
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△270,210	190,820
法人税、住民税及び事業税	151,235	89,637
法人税等調整額	10,861	18,229
法人税等合計	162,097	107,866
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△432,308	82,953
非支配株主に帰属する四半期純利益	36,059	21,928
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△468,367	61,025

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△432,308	82,953
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	△286
退職給付に係る調整額	8,884	52,513
その他の包括利益合計	8,907	52,226
四半期包括利益	△423,401	135,180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△459,362	113,341
非支配株主に係る四半期包括利益	35,960	21,839

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。